

# 越冬準備を進めていますか ～春に元気なミツバチと再会するために～

11月も間近となり、肌寒いと感じる日も増えてきました。ミツバチを飼育されている方は、越冬のためのポイントを確認しましょう！

## ポイント1

健勢群を維持しましょう！

- 女王バチは健在でしょうか？
- ミツバチは冬の間、蜂球を作って暖を取っています。
- 越冬に十分な数の働きバチが生まれているか確認しましょう。
- 小さい群は合同することも選択肢のひとつです。

【注意】 合同の際には病気が無いことを確認してください。

まるで  
"おしくらまんじゅう"  
してるみたいね！



## ポイント2

ミツバチの密度を高めましょう！

- ミツバチの密度が低いと熱が逃げやすくなります。
- 余分な巣板を抜いてミツバチの密度を高めましょう。
- 巣板を少なくすることで、冬季にミツバチが貯蜜にたどり着きやすくなる効果もあります。

### ポイント3

また春に会おうね！



## 貯蜜を確認しましょう！

- ミツバチは飛翔筋を振るわせて熱を発生させています。
- この熱は冬季の温度維持のために重要です。
- 貯蜜は飛翔筋を動かすための重要なエネルギー源になります。
- 貯蜜が足りないと、越冬中に凍死や餓死をしてしまいます。
- 越冬前に給餌をして貯蜜を確保しましょう（越冬給餌）。
- 暖かい日が続くと冬季でもミツバチが活発になり、貯蜜を多く消費するため注意してください。

### ポイント4

## ダニ対策をしましょう！

- ミツバチヘギイタダニが寄生しているか確認し、適切な対策を実施しましょう！
- 動物用医薬品を使用する際は、用法用量を順守してください。

### ポイント5

## 道具や巣枠の管理・手入れを行いましょ！

- 冬季は内検しないので、次のシーズンに向けて道具を徹底的に消毒しましょう。
- 春に使えるよう、巣枠を修理しておきましょう。